サテライトスピーカ

TDX700S

取付説明書

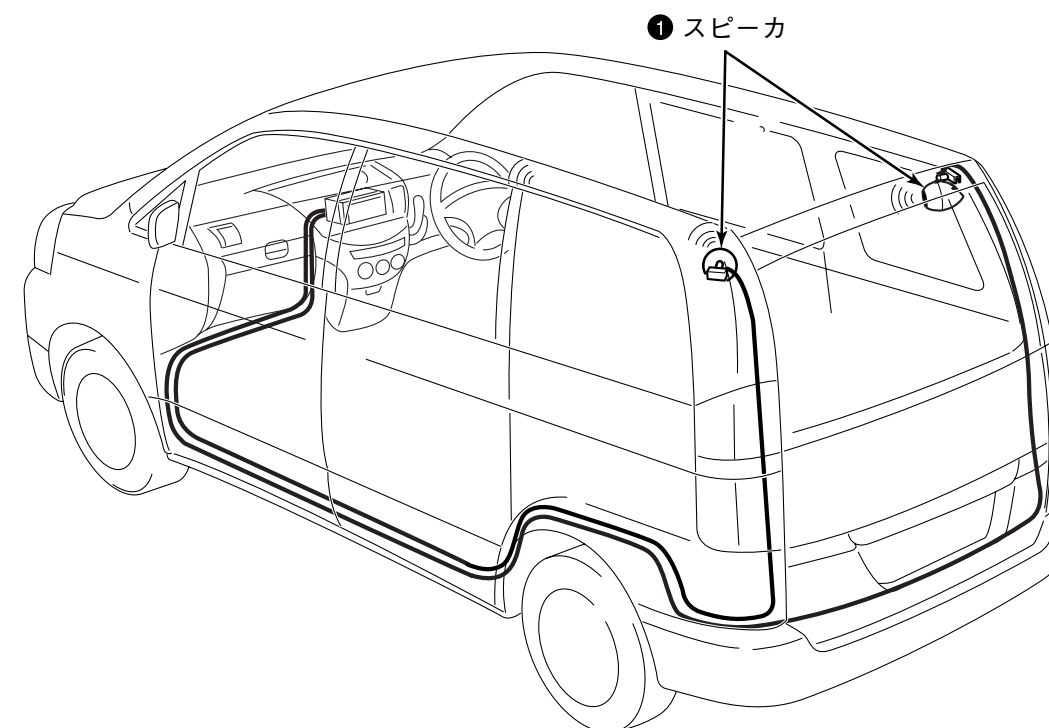
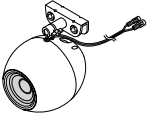
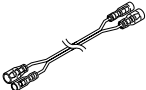
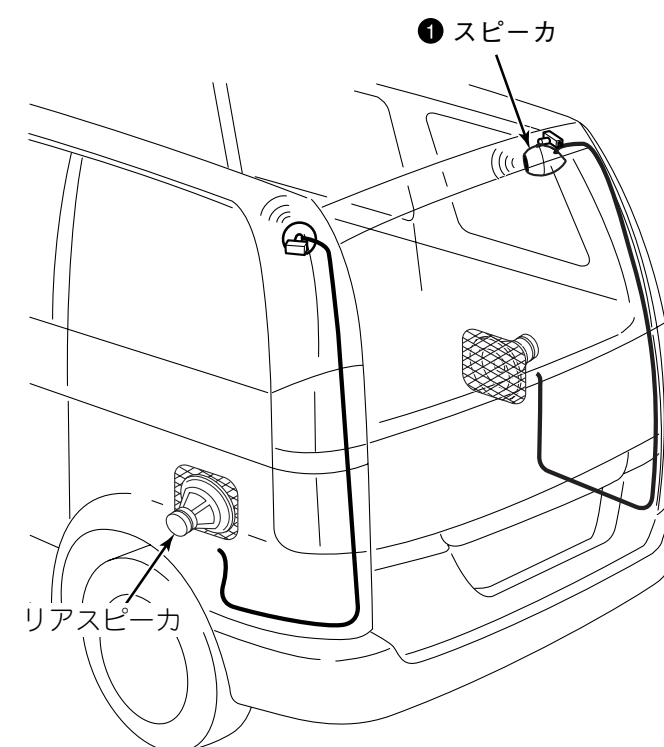
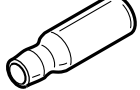
090003-30380700

お客さまへのお願い

取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお薦めします。
「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ー販売店様へー
取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

取付概要図

●メインユニットまで接続コードを配線する場合

●車両既設リアスピーカ用ハーネスを利用する場合

※車両既設リアスピーカは使用しません。

●構成部品

作業前に構成部品が揃っているか、汚れや傷がないか確認してください。

●本体関係

❶ スピーカ	❷ 接続コード（延長コード）	
×2	×2	

●取付用部品関係

❸ 鉄スペーサ（裏側両面テープ、ハクリ紙付き） ×2	❹ 取付ネジ（黒）（M4×12） ×4	❺ ギボシ端子（オス） ×2
❻ ギボシ端子（メス） ×2	❼ ギボシスリーブ（オス用） ×2	❽ ギボシスリーブ（メス用） ×2

※その他の構成部品（取付説明書、保証書、シールなどの資料類）

●作業の進め方

1）構成部品の確認 （☞構成部品）
2）バッテリーの⊖端子を外す
3）接続を確認する （☞システム接続例）
4）スピーカを取り付ける （☞スピーカの取り付けについて）
5）バッテリーの⊖端子を元に戻す

●安全に正しくお使いいただくために

●この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●本機取り付けのために必ず守っていただきたいこと、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと知っておくと便利なこと、知っておいていただきたいこと

⚠警告

●本機はDC12V⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。

●本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。

●車体に穴をあけて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意して行う。また加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す。火災や感電の原因となります。

●車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や発火、事故の原因となります。

●取り付け前に必ずバッテリーの⊖ 端子をはずす。プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電や怪我の原因となります。

●コード類は運転操作の妨げにならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻つくと事故の原因となり危険です。

●電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量をオーバーし、火災、感電の原因となります。

●本機を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。

●音が出ないなどの故障状態で使用しない。事故・火災・感電の原因となります。

●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用する。規定容量を越えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●万一、異物が入った、水がかかった、煙りが出る、変な匂いがするなど異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

●エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

⚠注意

●本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

●必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

●雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこり、油煙りの多いところへの取り付けないでください。本機に水や結露（エアコンホース周囲など）ほこり、油煙りが混入しますと発煙や発火、故障の原因となることがあります。

●エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。

●コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。

●車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより事故や感電、火災の原因となることがあります。

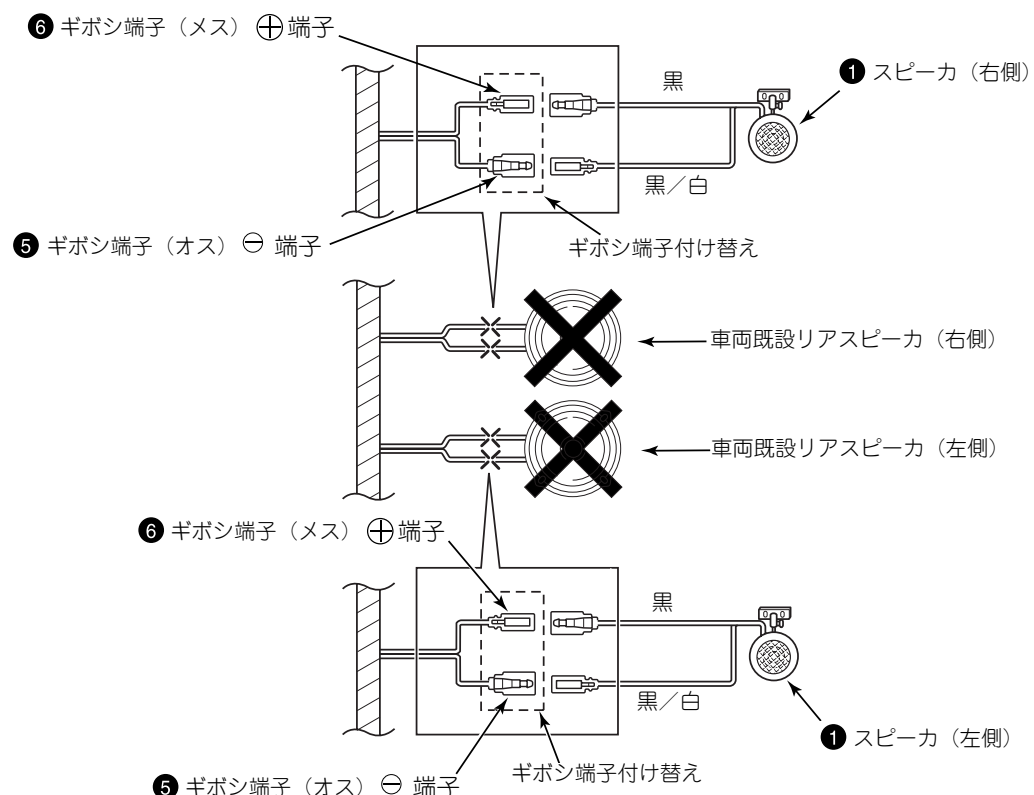
●しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。また両面テープで取り付ける場合は、取り付け場所の汚れやワックスをきれいに拭き取ってください。きれいに拭き取らないと、走行時の振動で機器が外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。

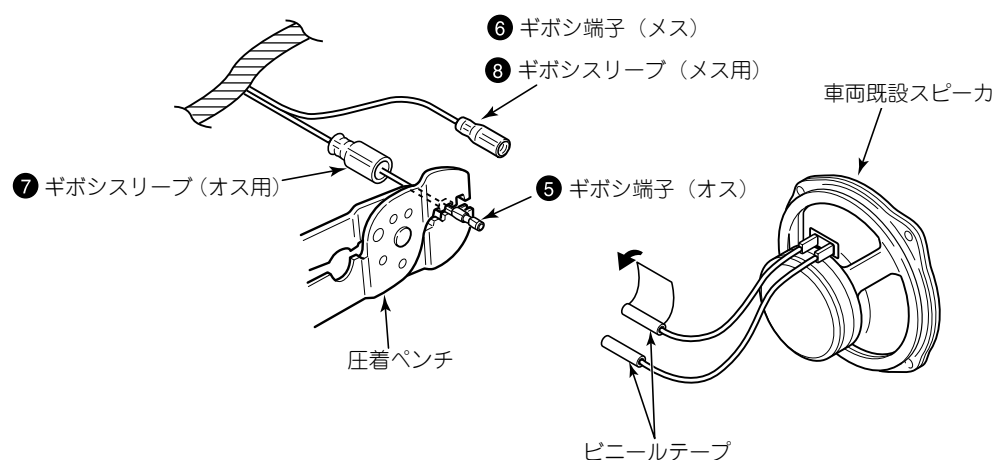
●取付説明書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

●接続のしかたについて

注意	●ハーネスの極性に注意してください。 ●ギボシは、確実に取り付けてください。

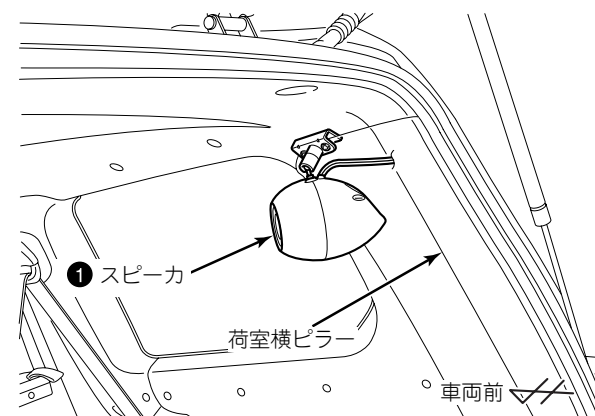
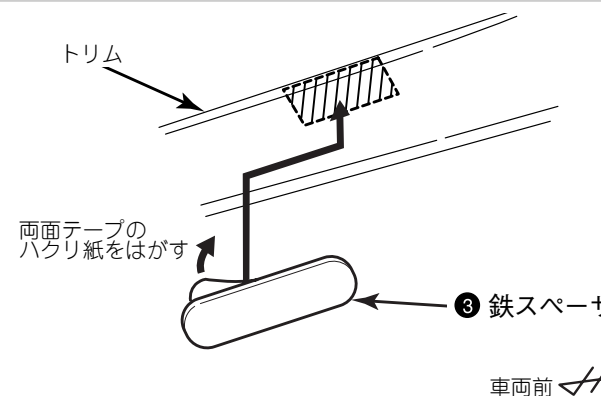
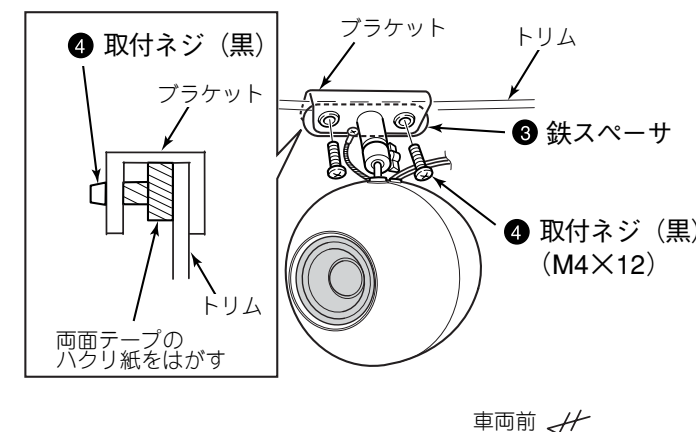
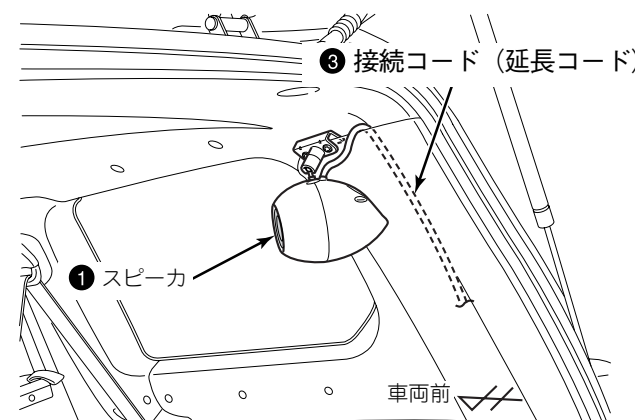
アドバイス

スピーカハーネスが車両のリアスピーカハーネスに届かない場合は、付属の接続コードで延長してください。

ーギボシ端子の接続方法ー

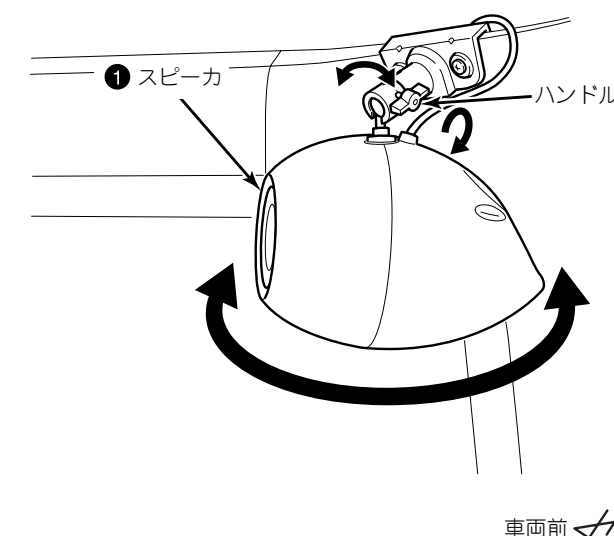
1. 車両ハーネスの⊖側にギボシオススリーブを挿入する。
2. ⊖側にギボシオス端子を圧着ペンチでかしめ、スリーブを装着する。
3. 同様に車両ハーネスの⊕側にギボシメススリーブを挿入しギボシメス端子を圧着ペンチでかしめ、スリーブを装着する。
4. 車両既設スピーカ側の切断したハーネスにビニールテープ等を巻き付けてください。

●スピーカの取り付けについて

●配線経路概要

1 スピーカの取付位置を決める

注意	●スピーカーがハッチバックドア等に干渉しない位置を選んでください。 ●トリムの強度を十分確認して取付位置を選んでください。

2 トリムの車室内側に鉄スペーサーを貼り付ける

3 鉄スペーサを貼り付けたトリムをブラケットではさみ込み、ブラケットをネジで固定する

4 延長コードをトリムの中に埋め込む

5 角度を調整する

注意	ゆるんだ状態のまま走行しますと、スピーカがはずれて落下する等大変危険ですので、ハンドルを必ず締めてご使用ください。

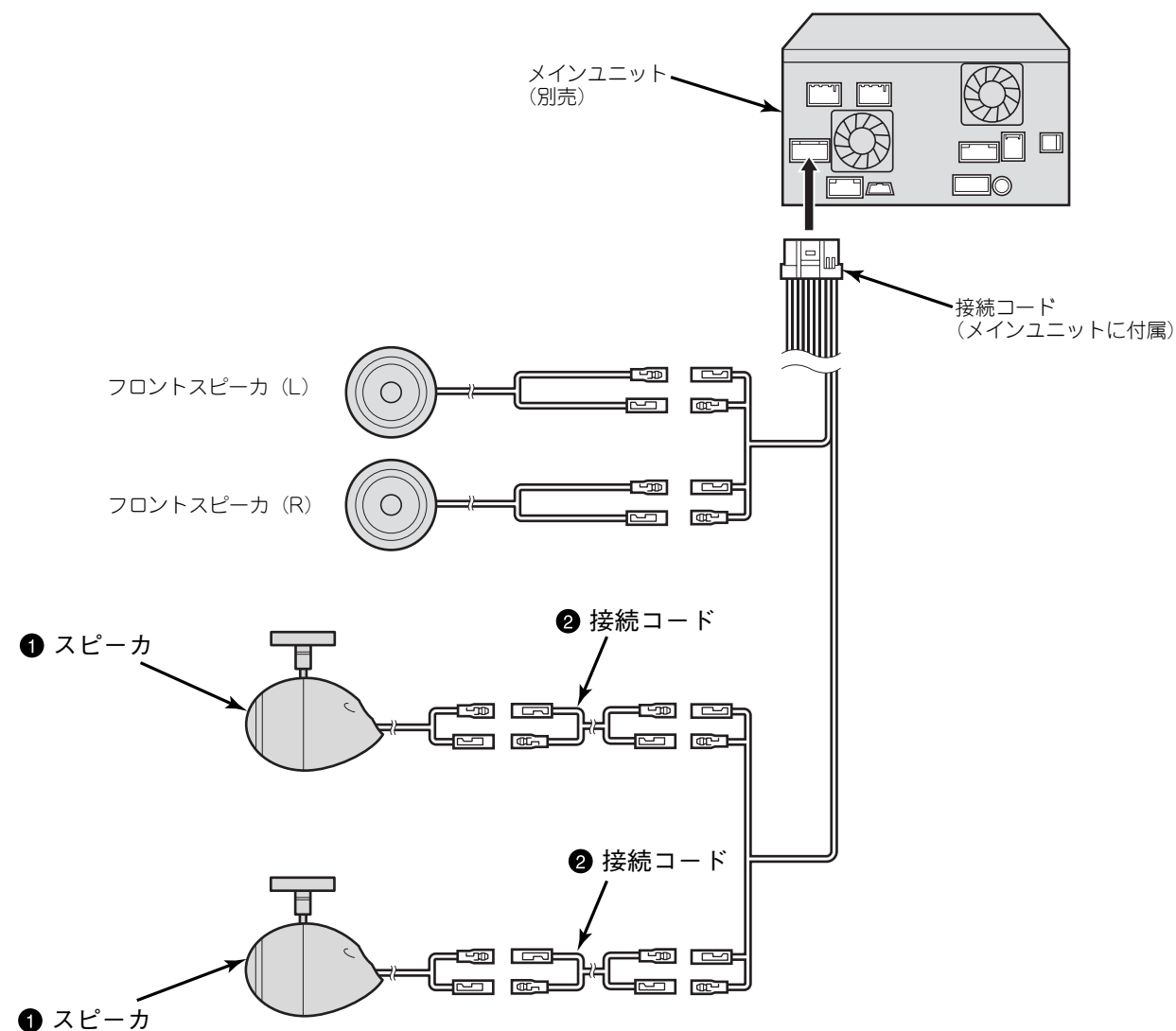
① ハンドルを緩めて、スピーカの角度を調整し、ハンドルを締めてください。

●システム接続例

警告

●電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。

●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

アドバイス

●メインユニットに接続する前にスピーカの取付及び配線を行ってください。
●機種により付属される部品は異なります。詳しくは、各機種の取扱説明書を参照ください。

●仕様

―本機の仕様および外観は、改善のために予告なく変更することがあります。―

方式：	ボックスサテライトスピーカ
ユニット口径：	フルレンジ5cmコーンタイプ
インピーダンス：	4Ω
定格入力：	20W
瞬間最大入力：	60W
出力音圧レベル：	83dB/w・m
再生周波数帯域：	120Hz～30kHz
外形寸法：	幅100ｍｍ×高さ148ｍｍ×奥行き146ｍｍ（スピーカ単体）
質量：	約600g（付属品含まず）（1個）

090003-30380700
0802（CN）